

第4章

テーマごとの具体的な方針等

2.つながる元気>>>1.ひとりひとりの健やかな育ちを支援

2-1-1 妊娠、出産、産後の支援

大分県では、ヘルシースタートおおいた事業推進委員会等が設置され、妊娠期から出産後の新生児期、乳幼児期等の各ライフステージで適切な支援が受けられるよう医療や母子保健の体系的な整理、医療・保健・福祉・教育の連携による「地域母子保健・育児支援システム」の構築が進められています。本市においても、連携のツールとして連絡票の作成や関係機関との連携会議等を行い、産婦人科や小児科、中核を担う中津市民病院との連携が図られており、近年では精神科との連携も深まっています。

今後も、全乳幼児が健やかに成長・発達できるよう、胎児期から2歳になるまでの「最初の1000日」の重要性を念頭に、妊娠期からの一貫した母子保健サービスを充実させるために、関係機関との連携・強化を図りながら、妊娠届出から出産・乳幼児期までのすべての母子についての状況把握に努めます。

また、妊娠から出産・産後まで健やかに過ごし母子の健康が確保されるよう、更に保健・医療・福祉の連携を深め、保健師・助産師・栄養士等専門職による顔の見える健康支援の実施と切れ目のない支援体制の充実を図ります。

【関連する施策・事業等】

施策・事業名	概要・現状	取組方針	関係課
【重点・再】 子育て世代包括支援 センター	妊娠期から子育て期のワンストップ相談窓口として地域医療対策課内に設置しています。 また、子育て支援課内の「なかつ子育てパートナー」とも連携して支援しています。	妊娠期から子育て期の様々なニーズに対し、保健師や助産師等の専門職が総合的に相談支援を提供します。特に、産後うつ等の精神的ケアに心がけ、妊娠・出産・産後を健やかに過ごせるようサポートを強化します。	地域医療対策課 子育て支援課
【継続】 20年をつづる 母子健康手帳の交付	母と子の健康管理について、妊娠中から子どもが20歳になるまで記録できる母子健康手帳を交付しています。	妊娠届出の際に、助産師や保健師等の専門職が母子健康手帳の交付と併せて相談に応じ、顔の見える支援を行います。また、子育て支援アプリを導入する等、若い世代のニーズに即した妊産婦支援に努めます。	地域医療対策課 子育て支援課
【継続・再】 父子健康手帳の配布	母子健康手帳交付時に希望者に父子健康手帳を配布しています。	妊娠・出産・育児に関する知識の普及に努め、家族で協力して子どもを育てる意識の啓発を図ります。	地域医療対策課
【継続】 不妊治療等の支援	国・県とともに不妊治療費等の一部を助成しています。	不妊治療を受けている夫婦の経済的負担の軽減を図り、子どもが欲しいという願いが叶う環境づくりに努めます。	地域医療対策課

施策・事業名	概要・現状	取組方針	関係課
【継続】 妊婦健康診査	妊婦に対し、健康診査受診票を14回分発行しています。	妊娠期の健康管理及び安全で快適な「いいお産」をめざし、健康診査の受診をサポートします。	地域医療対策課
【継続】 妊婦超音波検査受診票の交付	出産時35歳以上の妊婦を対象に超音波検査受診票を交付しています。	妊娠の経過や胎児の発育状況の確認、母体の変化のチェック等により、安心して出産を迎えられるようサポートします。	地域医療対策課
【継続】 新生児聴覚検査受診票の交付	母子健康手帳交付時に、新生児聴覚検査受診票を交付しています。	新生児に対し聴覚スクリーニング検査を行うことにより、聴覚障害の早期発見・早期療育を図ります。	地域医療対策課
【継続・再】 ママパパクラスの開催	初めての出産を迎える夫婦を対象とした講習会や交流会を開催しています。	妊娠・出産・育児に関する正しい知識を伝えることで、出産や子育てに対する不安の緩和と親としての意識向上を図り、安心して出産を迎えられるようサポートします。	地域医療対策課
【継続】 妊婦・赤ちゃん健康相談、育児電話相談	保健師等が各地区の公民館等を巡回し、身長・体重の測定等と併せて相談に応じるほか、電話による相談にも応じています。	育児やしつけ、健康のこと等、保健師等の専門職に気軽に相談ができるよう、巡回や訪問、電話でサポートします。	地域医療対策課
【拡充・再】 こんにちは赤ちゃん訪問	生後4ヶ月までの乳児のいる全世帯を訪問しています。	保健師等が訪問して全ての乳児の状況を把握し、育児不安の軽減や産後うつ等の早期発見を図り、顔の見える支援により全ての保護者に安心感が与えられるよう努めます。	地域医療対策課
【継続】 助産・母子保護制度	助産制度は、経済的理由により入院助産を受けることができない妊産婦を対象に、入院費用を援助する制度です。また、母子保護制度は、母子生活支援施設へ入所し、母子の生活安定と自立支援を図る制度です。	困窮する妊産婦に対し、相談支援機関や市民病院が積極的に関与し、どのような状況でも安心して出産できる環境づくりに努めるほか、DVや生活困窮等で支援が必要な母子の保護に努めます。	子育て支援課 社会福祉課 市民病院

2.つながる元気>>>1.ひとりひとりの健やかな育ちを支援

2-1-2 子どもの健やかな成長・発達の支援

乳幼児期は、乳幼児健康診査等の母子保健事業を通じ成長発達の的確な評価を行い、必要に応じて適切な医療や保健指導につなぎ、学齢期においては、学校教育と連携して豊かな心と健やか体の育成に努めます。

また、子どもの心身の状態や発達・発育の偏り、親の育児経験不足等から、子どもの育てにくさを感じる等、支援が必要な家庭に対しては、安心して育児できるよう関係機関と連携して継続的に支援するとともに、子どもの健やかな成長を支える地域の支援体制づくりに努めます。

特に、発達障害のある子どもの数が増加傾向にある現状から、子どもの発育・発達に心配のある保護者や子どもへの早期の相談支援を実施するほか、保護者や子どもに関わる機関の関係者の発達障害に対する正しい理解が深まるよう情報発信に努めます。

【関連する施策・事業等】

施策・事業名	概要・現状	取組方針	関係課
【拡充・再】 こんにちは赤ちゃん訪問	生後4ヶ月までの乳児のいる全世帯を訪問しています。	保健師等が訪問して全ての乳児の状況を把握します。乳幼児突然死症候群や乳幼児等に起こりやすい事故の啓発にも努めます。	地域医療対策課
【重点】 乳幼児健康診査	三光福祉保健センターにて、乳幼児の診察や健康相談を実施しています。 ※4ヶ月、7ヶ月、1歳6ヶ月 3歳6ヶ月、5歳	乳幼児の病気等の早期発見と早期療育に向け、健診の受診勧奨や保護者の育児不安等へきめ細かな支援を行い、すべての未受診児の状況把握に努めます。	地域医療対策課
【継続】 母子保健推進員の活動支援	母子保健向上のため、各地域の母子保健推進員が、各種母子保健事業の支援を行っています。	母子保健事業の支援等、母子保健推進員の活動強化の一環として、児童館や子育て支援センターと連携し、各地域の子育て世代の支援を図ります。	地域医療対策課
【継続】 赤ちゃん絵本事業	7ヶ月児健診の際に、絵本の読み聞かせを行い赤ちゃんや保護者が絵本を介した心ふれあうひとときを持つことで、親子の絆をはぐくみ、赤ちゃんの健やかな成長を図ります。図書館から職員とボランティアで読み聞かせの大切さを伝え、一人に2冊の絵本をプレゼントしています。	乳幼児期からの読み聞かせは保護者とのつながりを深めるとともに、人間性の育成にも大きな役割を果たすと言われていています。絵本の読み聞かせを通じた親子のふれあいを推進するほか、おはなし会やあかちゃんタイム等の取り組みを並行して行うことで、子育て世代の図書館利用を促進し、図書館ならではの子育て支援に努めます。	地域医療対策課 小幡記念図書館

施策・事業名	概要・現状	取組方針	関係課
【継続】 予防接種	予防接種法に定められた接種の種類、月齢、接種間隔に従い市内の医院等にて接種するよう保護者に勧奨しています。	子育て支援アプリの導入や任意予防接種に係る助成制度の充実を図り、予防医療の重要性の啓発に努めます。	地域医療対策課
【継続】 子どもの発達相談会	子どもの発達に関する相談会を2ヶ月に1回実施しています。	子どものことばや運動面、行動面等で気になることについて、保健師等の専門職が相談に応じ、保護者へのきめ細かな支援に努めます。	地域医療対策課
【継続】 乳幼児救急講習会	生後6ヶ月から2歳児の保護者を対象に、救急救命士による講話と応急手当の実技講習を年2回実施しています。	保護者が正しい応急処置法を身につけられるよう、救急救命士による講話と応急手当の実技講習を実施し、家庭における子どもの事故の未然防止を図ります。	地域医療対策課
【継続】 離乳食講習会	栄養士による講話と試食会を実施し、離乳食のすすめ方や作り方の講習を行っています。	成長段階に応じ母乳やミルクだけでは栄養が不足すること、嘔むことであごの発達や歯並びが整うことを啓発し、乳幼児期に食べることの重要性を啓発します。	地域医療対策課
【拡充】 食育の推進	中津市食育推進計画に基づき、「バランスのよい朝ごはんを食べること」や「家族と楽しく食事をする事」等を推進しています。	地域医療対策課に栄養士を配置し、食生活改善推進員と協働で、保護者や子ども等若い世代からの健全な食生活の確立を図ります。	地域医療対策課 林業水産課 農政振興課 保育施設運営室 学校教育課
【継続】 学校給食の充実	市内4ヶ所の給食センター（共同調理場）では、清潔で安全なドライシステム方式で調理し、小中学校及び公立幼稚園の完全給食を実施しています。	学校給食における地産地消を推進し、安全・安心でおいしい魅力ある給食の提供に努めるほか、学校・家庭と連携して給食を通じた食育を推進します。	体育・給食課
【継続・再】 要支援児童・家庭の 早期発見と早期支援	児童相談所と連携し、要保護児童対策地域協議会のネットワークを活用し、日頃から関係機関相互が顔の見える関係づくりに努め、児童虐待の未然防止や気になる家庭の情報共有、個別支援を実践しています。	子ども家庭総合支援拠点と子育て世代包括支援センターの連携を更に強化し、支援の必要な子どもとその家庭及び妊産婦等の早期発見に努め、児童虐待の未然防止や早期支援を図ります。	子育て支援課 地域医療対策課 社会福祉課 学校教育課 市民病院 消防署 生活環境課 人権・同和対策課

施策・事業名	概要・現状	取組方針	関係課
【継続】 発達・行動に関する相談	発達・発達に心配や障がいがあり、障がい児通所支援を利用していない18歳までの子どもを対象に、医師や保育士が支援しています。	子ども一人一人に応じた「遊び」を通して発達を促進し、その子らしく自己表現でき、社会の中で生活しやすくなるように支援します。	社会福祉課 子育て支援課
【継続】 巡回支援事業・ 保育所等訪問支援事業	幼児教育・保育施設や学校を巡回または必要に応じ訪問し、心理士や作業療法士等の専門スタッフが、児童の処遇等に関して保育士・教職員の支援を行っています。	学校や幼児教育・保育施設のほか、関係機関と顔の見える連携を深め、障がいのある児童の集団生活への適応や、障がいの早期発見・早期対応のための支援に努めます。	社会福祉課 保育施設運営室 学校教育課
【継続】 子どもが文化・芸術と ふれあう機会の創造	中津市歴史博物館、新中津市学校、木村記念美術館のイベント等において芸術文化にふれる機会を提供するほか、図書館では第2次中津市子ども読書活動推進実施計画に基づいた各種取り組みを展開しています。	文化芸術活動の場が提供できる文化施設の整備・充実に努めるほか、放課後児童クラブや子育て支援センター、幼児教育・保育施設への図書や読書の団体貸出、学校図書館や読み聞かせボランティアグループとの連携により、子どもの読書活動の充実を図るとともに計画の推進を図ります。	小幡記念図書館 社会教育課 文化財室
【継続】 スポーツの振興	幼少期から学齢期にかけて、スポーツに親しみ、生涯にわたり健康で明るい生活が送れるよう、中津市スポーツ推進基本計画に基づきスポーツの振興に取り組んでいます。	ニーズに応えるスポーツ施設の整備や身近な学校施設の多目的利用を図るほか、スポーツ協会やスポーツ推進委員、スポーツ少年団等と連携した指導者育成やイベントの開催、部活動やクラブ活動の支援により、子どもが気軽にスポーツを楽しめる環境づくりに努めます。	体育・給食課 学校教育課



2.つながる元気>>>1.ひとりひとりの健やかな育ちを支援

2-1-3 母と子の健康づくりの支援

子ども及び妊産婦に対して、生涯にわたる健康づくりの基本となる「歯及び口腔の健康保持」や「食」の大切さを啓発します。また、子どもについては、学校保健等、妊産婦については医療機関と連携して、適正な食生活や体重管理の重要性についても広めていきます。

児童・生徒自らが心身の健康に関心を持ち、より良い将来を生きるため、健康の維持・向上に取り組めるよう、たばこ・アルコール・薬物、性の正しい知識を教育機関と連携して普及します。

また、実施にあたっては、保護者や教育機関、医療関係者と連携して相談支援体制を構築します。

【関連する施策・事業等】

施策・事業名	概要・現状	取組方針	関係課
【重点・再】 子育て世代包括支援 センター	妊娠期から子育て期のワンストップ相談窓口として地域医療対策課内に設置しています。	妊娠期から子育て期の様々なニーズに対し、保健師や助産師等の専門職が総合的に相談支援を提供し、妊娠・出産・産後を健やかに過ごせるようサポートを強化します。	地域医療対策課
【継続・再】 20年をつづる 母子健康手帳の交付	母と子の健康管理について、妊娠中から子どもが20歳になるまで記録できる母子健康手帳を交付しています。	妊娠届出の際に、助産師や保健師等の専門職が母子健康手帳の交付と併せて相談に応じ、顔の見える支援を行います。	地域医療対策課
【継続・再】 妊婦健康診査	母子健康手帳交付時に妊婦に対し、健康診査受診票を14回分発行しています。	妊娠期の健康管理及び安全で快適な「いいお産」をめざし、健康診査の受診をサポートします。	地域医療対策課
【継続・再】 妊婦超音波検査受診票 の交付	出産時35歳以上の妊婦を対象に超音波検査受診票を交付しています。	妊娠の経過や胎児の発育状況の確認、母体の変化のチェック等により、安心して出産を迎えられるようサポートします。	地域医療対策課
【継続・再】 新生児聴覚検査受診票 の交付	母子健康手帳交付時に、新生児聴覚検査受診票を交付しています。	新生児に対し聴覚スクリーニング検査を行うことにより、聴覚障害の早期発見・早期療育を図ります。	地域医療対策課
【継続】 乳幼児むし歯予防教室	生後6ヶ月から2歳児の保護者を対象に、歯科医による講話を年2回実施しています。	歯科医による講話を通じ、保護者に口腔ケアの重要性を啓発し、子どものむし歯予防を推進します。	地域医療対策課
【継続】 幼児フッ化物塗布	歯科医院に委託し、乳幼児にフッ化物の塗布を実施しています。	保護者にフッ化物の有効性を啓発し、子どものむし歯予防の取り組みを強化します。	地域医療対策課

施策・事業名	概要・現状	取組方針	関係課
【継続】 学童フッ化物洗口事業	小学校において1～6年生を対象にフッ化物の洗口を実施しています。	歯が生えかわる時期からフッ化物洗口を定期的に行うことで、むし歯予防の高い効果が期待できることを児童・保護者に啓発します。	学校教育課
【拡充・再】 食育の推進	中津市食育推進計画に基づき、「バランスのよい朝ごはんを食べること」や「家族と楽しく食事をする事」等を推進しています。	地域医療対策課に栄養士を配置し、食生活改善推進員と協働で、保護者や子ども等若い世代からの健全な食生活の確立を図ります。	地域医療対策課 林業水産課 農政振興課 保育施設運営室 学校教育課
【継続】 幼児教育・保育施設、学校における食育・卓育の推進	中津市食育推進計画に基づき、関係機関や地域等と相互連携により、年代に応じた食育を推進しています。	小中学校の栄養教諭、地域医療対策課や保育施設運営室に配置した栄養士が連携し、学校や幼児教育・保育施設における食育を推進します。	学校教育課 保育施設運営室 地域医療対策課
【継続・再】 学校給食の充実	市内4ヶ所の給食センター（共同調理場）では、清潔で安全なドライシステム方式で調理し、小中学校及び公立幼稚園の完全給食を実施しています。	学校給食における地産地消を推進し、安全・安心でおいしい魅力ある給食の提供に努めるほか、学校・家庭と連携して給食を通じた食育を推進します。	体育・給食課
【継続】 学校における健康教育	学校の養護教諭や保健所と連携し、児童・生徒に対し健康教育を実施しています。	喫煙・飲酒・薬物乱用の防止、性の正しい知識の普及に努めます。	学校教育課
【継続】 妊娠・出産・育児関連図書及び環境の充実	図書館に「マタニティーコーナー」を設置し、各種専門書や司書によるおすすめ本などを揃え妊娠・出産から育児に関連する情報を幅広く提供しています。	図書館で気兼ねなく妊婦さんや赤ちゃん連れの人に、ゆっくりくつろいでもらいながら妊娠・出産から育児に関する図書を利用できる空間を提供し、図書館ならではの子育て支援に努めます。	小幡記念図書館



2.つながる元気>>>2.健やかな成長を支える学びの提供

2-2-1 幼児教育・保育の充実

本市独自の乳幼児の保育・教育の考え方を示す中津市乳幼児教育振興プログラム「あそびのすすめ」に基づき、市内のどこに住んでいても、小学校就学前の子どもに対して豊かな教育の機会が保障されるよう、また、生涯にわたる人間形成の基礎が培われる乳幼児期に「あそび」を中心とした体験活動を通じた幼児教育・保育の充実に努めます。

また、地域や各施設の強みが活かされた特色ある保育・教育の導入を支援するほか、保・幼・小の連携、小学校教育との円滑な接続、支援を必要とする子どもへの早期支援等の充実を図ります。

【関連する施策・事業等】

施策・事業名	概要・現状	取組方針	関係課
【重点】 特色ある幼児教育・ 保育の推進	各施設ごとに外国語や音楽・体育等、それぞれの強みを活かした特色ある保育・教育を実践しています。	交流会や研修会の開催を通じ、各施設ごとの特色を活かした保育・教育を推進するほか、各施設が生活や遊びを通して育まれる子どもの姿を共有し、「あそび」の重要性の理解を深める取り組みを進めます。	保育施設運営室 学校教育課
【継続】 アプローチカリキュラム、 スタートカリキュラムの作成	保幼小連携協議会や保幼小連携に係る研修会を開催する他、各種カリキュラムの作成により幼児教育・保育から小学校教育への円滑な接続及び幼児教育と保育相互の接続を図っています。	乳幼児教育振興プログラム「あそびのすすめ」に基づいて、保育・教育の連携・接続の強化並びに保育士・幼稚園教諭の資質及び専門性の向上を図ります。	学校教育課 保育施設運営室 子育て支援課
【継続】 保育コーディネーター の活用	市内25施設で、特別な配慮が必要な児童や家庭に応じた専門的な支援を行うとともに、関係機関と連携し適切な時期に適切な支援につなげることができる専門的保育者が保育コーディネーターとして活動しています。	子ども家庭総合支援拠点と保育コーディネーターの連携を促進するほか、全施設に保育コーディネーターが配置されるよう、県と連携して保育コーディネーターの養成に努めます。	保育施設運営室 子育て支援課
【継続・再】 保育士等奨学金返還 支援事業	市内の民間保育施設等で就労する保育士等の奨学金返還に要する費用の一部を補助（月額5千円×5年間）しています。	保育士等の就職後の経済支援を継続することにより、保育人材の確保・定着及び離職防止を図ります。	保育施設運営室

2.つながる元気>>>2.健やかな成長を支える学びの提供

2-2-2 学校教育の充実

第2期中津市教育振興基本計画に基本理念「まなびたい教育のまちづくり」をかかげ、教育に関する様々な施策を総合的・体系的に実施しています。

子どもたちが、自立して社会で活躍できる力を身につけ、主体的に自分の人生を切り拓いていけるように、知（確かな学力）・徳（豊かな心）・体（健やかな体）のバランスのとれた「生きる力」の育成をめざします。

また、学校・家庭・地域が、それぞれの教育力向上と連携・協働により、子どもたちの健やかな成長を育むとともに、地域ボランティアや関係機関を含む地域ぐるみの安全対策にも努めます。

【関連する施策・事業等】

施策・事業名	概要・現状	取組方針	関係課
【拡充】 授業改善による学力向上	全国学力調査によると、小学校は全国平均・県平均より上回っていますが、中学校は全国・県平均よりも下回っている状況です。	主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善、生徒指導の3機能「自己決定、自己存在感、共感的人間関係」を意識した授業づくりに取り組みます。	学校教育課
【拡充】 いじめ・不登校未然防止の強化	学校現場で、早期発見・早期対応を徹底し、学校問題解決チームの実働化、授業改善を図っています。	いじめ問題対策連絡協議会、適応指導教室、スクールソーシャルワーカーやスクールカウンセラーと積極的な連携を図り、深刻な事案に対しても早急に対応できる体制を整え、ともに生き、ともに学ぶ学校教育を通じて、いじめ・不登校の未然防止に努めます。	学校教育課
【重点】 郷土愛のある グローバル人材の育成	グローバル化する社会においては、郷土への愛着や誇りを基盤とし、他者への理解や英語でのコミュニケーション能力が求められていることから、児童・生徒の郷土愛を育むとともに産業教育や国際理解教育を推進しています。	中津市歴史博物館を活かしたまちなみ探検等による郷土愛の育成、外国語指導助手(ALT・NET)等を効果的に活用した指導、小学生を対象とした英語わくわく広場、中学生を対象とした学びのススメ英検塾、英会話塾や短期留学制度(ジュニア・グローバル・リーダー研修)を実施します。	学校教育課 社会教育課 文化財室 総合政策課

施策・事業名	概要・現状	取組方針	関係課
【継続】 産業教育の推進	地元企業や関係団体の協力の下、職場訪問や職場体験、社会人講話等を実施しているほか、職人フェスティバル等の体験の場を活用し、勤労観・職業観を育成しています。	市内の高等学校や短期大学、企業や関係団体等との連携を深め、児童・生徒が将来の夢や希望を抱き、豊かな自己実現を図るためのキャリア教育を推進します。	学校教育課 生涯学習推進室
【重点】 豊かな心の育成	豊かな心と人権感覚を養うため、すべての教育活動の中に道徳教育と人権教育の視点を位置付けています。	「考え議論する道徳」の授業を目指し、体験や問題解決を通じて実感が伴った学びを保障します。	学校教育課
【重点】 健やかな体の育成	「全国体力・運動能力調査」は小・中学校ともに全国平均を上回り体力は向上していますが、運動の習慣化については二極化が見られます。	運動の楽しさや喜びを実感できる授業や体験活動、家庭と連携した望ましい生活習慣を育てるための健康教育を推進します。	学校教育課



2.つながる元気>>>2.健やかな成長を支える学びの提供

2-2-3 家庭や地域の教育力の向上

家庭は、子どもたちの健やかな育ちの基盤であり、家庭教育はすべての教育の出発点ですが、一方で地域とのつながりの希薄化や、保護者が身近な人から子育てを学んだり助け合う機会の減少等、子育てや家庭教育を支える地域環境が大きく変化しています。

本市では、すべての保護者が安心して子育てや家庭教育を行うことができるよう、中津市協育振興プランに基づいて、学校、家庭、地域社会が協働で子どもを見守り、育むための「協育ネットワーク」の充実を図り、「ほめあうまち」や「なかつスクスクプロジェクト」等の様々な取り組みを展開します。

さらに、新中津市学校、まなびん館、公民館等において、中津の未来を担う人材や地域で活躍する人材を育成し、地域コミュニティを活性化するため、市民が集い、学び、交流できる拠点としての機能の拡大を図ります。

【関連する施策・事業等】

施策・事業名	概要・現状	取組方針	関係課
【継続】 家庭教育の推進	地域ごとに子育て支援センターや子育てサークル等と連携して、家庭教育学級を開催しています。また、図書館ではボランティアと協働して「おはなし会」や「あかちゃんタイム」、「赤ちゃんおはなし会」を実施し乳幼児期からの絵本に触れる機会を提供しています。	家庭教育学級やPTA活動等において、保護者同士が学習したいことを自ら企画し、計画的・継続的に活動できるよう支援します。また、児童館や子育て支援センターと連携して読み聞かせや読書の大切さを保護者へ伝えられるよう、図書館で活動を行う読み聞かせボランティアグループや公民館等を拠点とする子育てサークルの活動を支援します。	社会教育課 子育て支援課 小幡記念図書館 学校教育課
【拡充】 ふるさと教育の推進	地域と学校が連携を強化し、校区の歴史や自然を学ぶ体験を重視した学習の機会を提供しています。	新中津市学校や中津市歴史博物館を活用する等、子どもたちが、故郷に愛着と誇りを持ち続けることができるよう、「ふるさと教育」を様々な対象、手法により推進するとともに、それを支援することができる大人の学習の場づくりの充実に努めます。	学校教育課 社会教育課 生涯学習推進室
【継続】 地域協育振興プラン 推進事業	各校区に校区ネットワーク会議を設け、地域の特色を活かした地域協育振興プランを推進しています。	校区ネットワーク会議の運営と学校支援活動、放課後支援活動、地域づくり活動を推進します。	社会教育課

施策・事業名	概要・現状	取組方針	関係課
【継続】 「ほめあうまち」の推進	学校・家庭・地域が一体となり、お互いにほめあうことを通して、人にやさしいコミュニティを創造しています。	自分のよさとともに他人のよさを認めることができる子どもの育成と人権意識が高い地域住民の育成を図ります。	生涯学習推進室 社会教育課
【継続】 青少年事業の充実	公民館等での親子ふれあい創作活動をはじめ、通学合宿やネイチャーキャンプ等を実施しています。	地域等の協力の下、ふるさと中津の良さを知る活動、日本の伝統文化に親しむ活動、自然科学や環境問題に興味関心を持つ活動、親子や三世代での交流活動を推進します。	生涯学習推進室
【継続】 地域組織の活動支援	PTA、子ども会、青少年健全育成会、更生保護女性会、民生児童委員協議会等の組織が、各地域で活動しています。	教育委員会主催の青少年事業や公民館活動での協働を含め地域における活動を支援するほか、地域全体で子どもの成長と子育て家庭を応援する取り組みを推奨します。	生活環境課 学校教育課 生涯学習推進室 社会福祉課
【新規】 あそびのすすめ推進事業	桜っ子広場において、毎月第3土曜日を「外遊びの日」として設定し、なかつプレーパークの利用を薦め、野外活動を通じた体験を実施しています。	村上記念童心館等にプレイリーダーの配置を検討し、各地域に出向いた取り組みを進めます。また、(仮称)あそびの伝道者を養成し、子育て中の保護者や子どもに野外や室内での「遊びを通じた学び」の機会の提供に努めます。	子育て支援課 生涯学習推進室



2.つながる元気>>>3.配慮の必要な子ども・家庭のサポート

2-3-1 社会的養育の確立

平成 28 年の児童福祉法改正の趣旨を踏まえ、子どもが権利の主体であり、子どもの最善の利益を優先することを念頭に、子どもが家庭において健やかに育成されるよう、保護者を支援するため在宅家庭への支援を強化する等、地域活動と連携して子育て支援を展開します。特に、児童虐待をはじめとする要支援家庭等の早期発見と適切な対応を図るため、子ども家庭支援総合拠点を中心に、要保護児童対策地域協議会のネットワークを活用し関係機関と情報共有や顔の見える連携に努め、児童虐待の未然防止や子どもの貧困対策、ひきこもり等の子ども・若者育成支援対策を強化します。

また、中津児童相談所との役割分担により、要支援家庭等の在宅支援を強化するため、児童養護施設や児童家庭支援センター、産科等と連携したレスパイトケアや産後ケアの充実を図ります。

【関連する施策・事業等】

施策・事業名	概要・現状	取組方針	関係課
【重点・再】 要保護児童対策地域協議会	児童虐待の早期発見及び要支援家庭への適切な支援を行うため、福祉・教育・保健・医療・警察・人権擁護等の各機関の代表者で構成され、各機関の連携の下に組織的・専門的対応を図っています。	子ども家庭総合支援拠点を調整機関とし、「切れ目のない顔の見える支援」の要として、常に関係機関との情報共有や連携強化を図り、児童虐待の未然防止に努めます。	子育て支援課
【重点・再】 子ども家庭総合支援拠点	子どもとその家庭及び妊産婦等を対象に、実情の把握、情報の提供、相談、調査、指導、関係機関との連絡調整その他の必要な支援を行っています。	心理士の配置により、効果的な支援を図るほか、附帯事業としてレスパイトケアや産後ケアを実施します。	子育て支援課
【重点・再】 子育て世代包括支援センター	妊娠期から子育て期の様々なニーズに対して、保健師や助産師等の専門職が支援しています。	子ども家庭総合支援拠点と連携し、顔の見える子育て支援を実践します。	地域医療対策課
【重点】 中津方式の社会的養育に関わる対応・人材育成システム	スペシャルケア研究会、母子保健事業研究会、家族支援に関する合同研修会等の官民が一体となった取り組みにより、社会的養育に関わる支援者が相互に連携・研鑽を深め、要支援家庭等の早期発見・早期支援に努めています。	「子育て地域は大きな家族」をモットーに、要保護児童対策地域協議会等の枠組みと、子どもを想う支援者のつながり「顔の見える関係」づくりの維持・発展に努めます。	子育て支援課 地域医療対策課 学校教育課 市民病院

施策・事業名	概要・現状	取組方針	関係課
【継続】 児童養護施設との連携	入所児童の学習支援や生活支援、退所後の自立支援や施設と地域の交流支援を行っています。	入所児童の自立支援等について連携を深めるほか、子育て短期支援事業をはじめ、放課後児童クラブや子育て支援センター等、地域の子育て支援を相互に協力し実施します。	子育て支援課 学校教育課
【拡充】 児童家庭支援センターとの連携	ポピュレーションアプローチの機会の一端として、子育て支援センター及び子育て短期支援事業、子育て応援教室を委託し実施しています。	一時保護・親子関係再構築等の児童相談所に係る事業の中核を担う児童家庭支援センターと連携を強化し、要支援家庭等の在宅支援を行います。	子育て支援課
【継続】 児童養護施設入所者等の退所後の自立支援 ※市要保護児童自立支援事業は、自動車運転免許取得費用、就学費用を定額補助	児童養護施設と連携し、国の「児童養護施設退所者等に対する自立支援資金」の活用を促し、自立支援を図っています。	中津市要保護児童自立支援事業の継続により、市独自の就業・就学支援の体制を維持します。	子育て支援課
【継続】 里親の推進	大分県では、一中学校区に一里親家庭を目標に、里親制度説明会を開催しています。	ホームページや市報により制度や説明会の開催を周知するほか、ファミサポやホームスタート等の協力者に直接アプローチし、里親制度の推進を図ります。	子育て支援課
【継続・再】 子育て短期支援事業	保護者の出張や冠婚葬祭、病気等により、子どもの養育ができない場合に、児童養護施設等において短期間の宿泊等で子どもを預かります。	在宅の要支援家庭等の支援にあたり、緊急時や長期間の対応に備え、児童相談所や児童養護施設と連携・情報共有を強化します。	子育て支援課
【継続】 子育て応援教室	児童家庭支援センターと連携して、CSPの手法を用いた子育て応援教室を開催しています。	子育て支援センターにおいて父親や夫婦を対象とした講座の開催を計画するほか、家庭教育学級での取り組みも支援します。	子育て支援課 生涯学習推進室

施策・事業名	概要・現状	取組方針	関係課
【継続・再】 子どもの居場所づくり事業	子どもたちが安心して過ごすことができる「子ども食堂」等の取り組みを実施する団体に補助金を交付し、その活動を支援しています。	地域の子どもたちが放課後等に食事、学習、団らん等を通して、豊かな人間性や社会性を身に付け、安心して過ごすことができる子どもの居場所づくりを進め、課題を抱える家庭の保護者や子どもの発見・支援につなげるよう努めます。	子育て支援課
【拡充】 スクールソーシャルワーカーの活用	教育委員会にスクールソーシャルワーカーを複数配置し、児童・生徒が生活の中で抱えている様々な問題の解決を図っています。	学校の教職員や他の支援機関と連携して、児童・生徒の置かれた様々な環境に働きかけ包括的な支援を行うほか、学校における教育相談や家族支援の体制を強化します。	学校教育課
【拡充・再】 保育コーディネーターの活用	特別な配慮が必要な児童や家庭に応じた専門的な支援を行うとともに、関係機関と連携して、適切な時期に適切な支援につなげることができる専門的保育者です。	保育コーディネーターの相談技術向上による家庭支援、問題解決に向けた園内のコーディネート、園内だけでは解決できないケースの専門機関との連携を支援します。	子育て支援課 保育施設運営室
【継続】 子ども・若者育成支援施策	ひきこもり等の困難を抱える子ども・若者は、貧困・虐待・いじめ・不登校等の問題が相互に影響しあい、複合性・複雑性を有しています。	すべての子ども・若者の健やかな育成を目的に、関係課、関係機関、NPO等と連携して、ひきこもり等の問題を抱える子ども・若者やその家族を支援します。	社会福祉課
【継続】 生活困窮者 自立相談支援窓口	社会福祉協議会に窓口を設置し、生活困窮者に対する支援や適切に生活保護制度につなげる対応を図っています。	単純な経済困窮のみならず、多重債務やうつ病、対人不安、地域とのつながり等多様な原因が重層的に絡み合っており、それぞれの相談者に寄り添い、可能な限り早期に、包括的で個別的な支援を行います。	社会福祉課

2.つながる元気>>>3.配慮の必要な子ども・家庭のサポート

2-3-2 障がい児福祉等の充実

子ども・子育て支援法に基づく保育・教育等の利用状況を踏まえ、中津市障がい者基本計画（第3期）及び中津市障がい福祉計画（第5期）兼中津市障がい児福祉計画（第1期）に基づいて、障害福祉サービス、障害児通所支援等の専門的な支援の確保及び保育、保健、医療、教育、就労支援等の関係機関とも連携を図ったうえで、障がい児及びその家族に対して、乳幼児期から学校卒業まで切れ目のない一貫した効果的な支援を身近な場所で提供する体制の構築、特別な支援が必要な障がい児に対する支援体制の整備、障がいのある保護者の子育て支援を図ります。

また、発達障害のある子どもの数が増加傾向にある現状から、子どもの発育・発達に心配のある保護者や子どもへの早期の相談支援を実施するほか、保護者や子どもに関わる機関の関係者の発達障害に対する正しい理解が深まるよう情報発信に努めます。

【関連する施策・事業等】

施策・事業名	概要・現状	取組方針	関係課
【継続】 障がい児通所支援	児童発達支援4ヶ所、医療型児童発達支援1ヶ所、放課後等デイサービス8ヶ所、保育所等訪問支援1ヶ所で通所支援を実施しています。	障がい児の利用ニーズ等を考慮し、円滑な利用の促進を図ります。	社会福祉課
【継続】 障がい児相談支援	障がいのある児童の適切なサービス利用に向けて、ケアマネジメントによりきめ細かく支援するため、障害児支援利用計画の作成や、利用中のサービスのモニタリング等を行っています。	障がいの疑いがある段階から、障がい児本人や家族に継続的な相談支援を行うとともに、関係機関をつなぐ中心的な役割を担うため、支援体制の構築を図ります。	社会福祉課 子育て支援課 地域医療対策課 学校教育課
【継続】 障がい児への支援機器の支給や医療の給付	障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律（障害者総合支援法）に基づき、障がいのある児童の日常生活を支援するため、補装具や日常生活用具を支給、育成医療の給付を行っています。	障がいのある児童の自立支援のため、引き続き個別ケースに柔軟かつきめ細かな対応に努め、適正な給付事務を行います。	社会福祉課
【継続】 障がい児余暇活動支援 てくてく	障がいのある児童が余暇を充実して過ごすための活動の場を、社会福祉協議会が提供しています。	軽スポーツやレクリエーション等、障がいのある児童が楽しく体を動かすことができるよう、内容の充実に努めます。	社会福祉課

施策・事業名	概要・現状	取組方針	関係課
【継続】 訪問系・日中活動系 サービス	居宅介護 10ヶ所、短期入所 4ヶ所、日中一時支援 2ヶ所、移動支援 5ヶ所、行動援護 2ヶ所で居宅訪問や日中活動等の支援を実施しています。	各事業所と連携し、障がい児の利用ニーズ等を考慮しながら円滑な利用の促進を図ります。	社会福祉課
【継続】 地域活動支援センター	障がいのある児童等に創作活動や交流の場を提供し、相談支援も行っています。	利用児童等がくつろぎ、自由に過ごせる場所づくりに努めます。	社会福祉課
【継続】 障がいのある児童の保育・ 教育の支援	幼児教育・保育施設や放課後児童クラブにおいて、職員の加配等により、障がいのある児童の受入を支援しています。	県と連携した保育コーディネーター養成や障がい児支援に係る研修参加の促進、早期からの教育相談や就学相談を行い、個別の保育・教育の支援を図ります。	子育て支援課 保育施設運営室 学校教育課
【継続】 障がいのある保護者の支援	中津市障がい者基本計画(第3期)に基づいて、障害福祉の充実に努めています。	障害福祉サービスと子育て支援サービスを効果的に組み合わせる等、関係支援機関が相互に連携し、寄り添いの個別支援や家族支援を図ります。	社会福祉課 子育て支援課
【継続】 特別児童扶養手当・障害児 福祉手当	心身に障がいのある児童や保護者の精神的・物質的負担の軽減と福祉の増進を図るため、手当を支給しています。	受給者の手続きに係る利便性向上を図るとともに、適正な支給事務に努めます。	社会福祉課
【継続・再】 発達・行動に関する相談	発育・発達に心配や障がいがあり、障がい児通所支援を利用していない 18歳までの子どもを対象に、医師や保育士が支援しています。	子ども一人一人に応じた「遊び」を通して発達を促進し、その子らしく自己表現でき、社会の中で生活しやすくなるように支援します。	社会福祉課 子育て支援課
【継続】 在宅重度障害者(児) 住宅改造助成事業	在宅の心身に重度の障がいがある人が、住宅設備を改造する場合に、60万円を限度にその費用の一部(※)を助成します。※生活保護世帯 10/10、その他世帯 2/3	在宅の障がいがある児童の日常生活の利便性向上を図るため、本事業が有効活用されるよう制度の周知に努めます。	社会福祉課
【重点】 中津市自立支援協議会こども部会	障がい福祉や保健、保育、教育等に関わる福祉事業所や行政機関等で構成されています。	障がいのある子どもやその家族に対して、乳幼児期から学校を卒業するまで、一環した効果的な支援を身近な場所で提供する体制づくりを目標に活動します。	社会福祉課 子育て支援課

施策・事業名	概要・現状	取組方針	関係課
<p>【重点】 特別支援教育の拡充</p>	<p>就学支援委員会において、教育上で特別の支援を必要とする幼児・児童・生徒一人ひとりの教育的ニーズを把握し、特別支援学級や通級指導教室を設置して支援や指導を実施しています。</p>	<p>特別支援教育コーディネーターや教育補助員の配置により、児童・生徒等の学校生活や学習指導等の支援や補助、保護者の相談支援等により、将来社会生活に必要な力を育てる指導や支援を実施します。</p>	<p>学校教育課</p>



2.つながる元気>>>3.配慮の必要な子ども・家庭のサポート

2-3-3 ひとり親家庭等への支援

ひとり親家庭の保護者は、子育てと生計の担い手という二重の役割を一人で担うことから、生活や健康面、子育てや就労等様々な悩みを抱えています。また、ひとり親になった理由も、離婚、配偶者の死亡、DV、未婚による出産等様々であり、それぞれ異なった事情を抱えています。また、国の調査結果では、子どもの6～7人に1人が貧困の状況にあることから、子どもの貧困対策が求められる中で、とりわけ、ひとり親家庭の半数が貧困の状況にあり、ひとり親家庭への支援の必要性がますます高まっています。

他方で、貧困家庭の約7割は両親のいる家庭であり、保護者や家庭への支援と同時に支援の必要なすべての子どもへの支援を念頭に、「大分県ひとり親家庭等自立促進計画第3次計画」や「大分県子どもの貧困対策推進計画」に基づいた県の取り組みと連動して、相談体制と情報提供の充実、子育て・生活支援策の充実、就業支援の充実、養育費確保と面会交流支援、経済的支援の充実に取り組みます。

【関連する施策・事業等】

施策・事業名	概要・現状	取組方針	関係課
【重点】 母子父子自立支援員	子育て支援課内に母子父子自立支援員を1名配置し、住居や生活、就労、教育、DV等の関係機関と連携して支援しています。	母子父子自立支援員をひとり親家庭等のワンストップ相談窓口と位置付け、総合的かつ計画的な支援を行います。	子育て支援課
【継続】 ひとり親家庭 サポートブック	ひとり親家庭等への支援策を盛り込んだひとり親家庭サポートブックを作成し、対象世帯に配布しています。	サポートブックで様々な制度やサービスを紹介し、ニーズに応じたきめ細かな情報を提供します。また、ハローワークや社会福祉協議会と連携し、相互に最新情報の提供に努めます。	子育て支援課
【継続】 あらゆる機会を捉えた支援	ホームページや市報による広報のほか、児童扶養手当現況届の面談機会を利用して、制度や施策を周知しています。	母子父子自立支援員等による相談対応時には、相談しやすい関係を築き、自立につながる支援に努めます。	子育て支援課
【継続】 児童扶養手当	ひとり親家庭等の生活の安定と自立を援助し、児童の福祉増進を図るため、児童扶養手当を支給しています。	受給者の手続きに係る利便性向上と現況届時等の相談の機会の提供を図るとともに、適正な支給事務に努めます。	子育て支援課
【継続】 ひとり親家庭 医療費助成事業	ひとり親家庭の保護者と児童の医療費を助成しています。	医療費助成の手続きに係る利便性向上と適正な助成事務に努めます。	子育て支援課

施策・事業名	概要・現状	取組方針	関係課
【継続】 母子父子寡婦福祉資金	ひとり親家庭等の子どもの修学のための資金、保護者等の資格取得のための資金等、各種資金の貸付を行う制度です。	ひとり親家庭等の生活支援や子どもの福祉増進を図るため、貸付に係る相談機会の提供と手続きの利便性向上を図ります。	子育て支援課
【継続】 母子家庭等自立支援給付金	ひとり親家庭等の就労支援の一環で、保護者が就職に有利な資格や技能を取得する場合、生活に必要な費用や受講に係る費用を支給しています。	ひとり親家庭等の生活支援や子どもの福祉増進を図るため、給付に係る相談機会の提供と手続きの利便性向上を図ります。	子育て支援課
【継続】 ひとり親家庭への就労支援	児童扶養手当の現況届受付期間中に中津市役所内にハローワーク中津の特設窓口を設置する等、児童扶養手当受給者を対象とした就職支援を行っています。	ハローワークや社会福祉協議会との連携を深め、ひとり親家庭への就労支援を強化するほか、職業訓練制度や各種貸付・手当・給付制度の活用を支援します。	子育て支援課
【継続】 ひとり親家庭のための 無料法律相談	大分県母子父子福祉センターと協働で、年に1回程度、無料法律相談会を開催しています。	本相談会の開催を継続し、更にひとり親家庭の保護者が弁護士等へ相談できるあらゆる機会の情報収集・提供に努めます。	子育て支援課
【継続】 ひとり親家庭の 子どもの預かり支援	保護者が昼間家庭にいない児童は、放課後や長期休業期間中に各放課後児童クラブで過ごしています。	日曜祝祭日に保護者が就労する場合のひとり親家庭等の児童の預かりについて、児童館等での実施を検討します。	子育て支援課
【継続・再】 ファミリー・サポート・ センター事業	子育て中の保護者で子どもの預かり等の援助を希望する人と、援助を行うことを希望する人が相互に助け合う制度です。	本事業におけるひとり親家庭等の利用支援（利用の優先調整、受入時間等の柔軟対応、利用費助成）の導入を検討します。	子育て支援課
【継続】 保育施設への優先入所、 保育料の軽減	ひとり親家庭の就労支援の一環として、保育施設への優先入所や保育料の軽減を実施しています。	ひとり親家庭の自立支援の観点から、国や県と連動して、子育てと仕事の両立支援に努めます。	保育施設運営室
【継続】 放課後児童クラブ 保護者負担金助成事業	ひとり親家庭や低所得世帯、多子世帯等の放課後児童クラブ保護者負担金を助成しています。	各放課後児童クラブの協力の下、委任払制度の導入等により、保護者の経済的負担の軽減や利便性の向上を図ります。	子育て支援課

施策・事業名	概要・現状	取組方針	関係課
【継続】 就学援助制度	経済的な援助が必要な保護者へ、子どもの就学に必要な費用を支給しています。	学校や幼児教育・保育施設、各支援機関と連携し、真に必要な保護者が漏れなく利用できるよう、就学前から制度の周知が図られるよう努めます。	学校教育課 子育て支援課 保育施設運営室
【継続・再】 子どもの居場所づくり事業	子どもたちが安心して過ごすことができる「子ども食堂」等の取り組みを実施する団体に補助金を交付し、その活動を支援しています。	地域の子どもたちが放課後等に食事、学習、団らん等を通して、豊かな人間性や社会性を身に付け、安心して過ごすことができる子どもの居場所づくりを進め、課題を抱える家庭の保護者や子どもの発見・支援につなげるよう努めます。	子育て支援課
【継続・再】 生活困窮者 自立相談支援窓口	社会福祉協議会に窓口を設置し、生活困窮者に対する支援や適切に生活保護制度につなげる対応を図っています。	単純な経済困窮のみならず、多重債務やうつ病、対人不安、地域とのつながり等多様な原因が重層的に絡み合っており、それぞれの相談者に寄り添い、可能な限り早期に、包括的で個別的な支援を行います。	社会福祉課



2.つながる元気>>>3.配慮の必要な子ども・家庭のサポート

2-3-4 外国人への配慮

近年、本市においては、就労を目的とした在留外国人が急増していますが、在住外国人の親とその子ども等が言葉や文化習慣の違いに困ることなく、安心して子育てや生活ができるよう支援する等、外国人との共生社会実現に向けた取り組みを実施します。

【関連する施策・事業等】

施策・事業名	概要・現状	取組方針	関係課
【継続】 在住外国人・留学生への 情報提供と生活支援	なかつ子育てパートナー相談窓口での相談対応や外国人技能実習生の働く企業でのごみ処理に関する説明会の開催など、生活に必要な情報の提供や支援を実施しています。市報、ホームページ、ごみ・資源カレンダーは多言語化するなど、在住外国人に直接情報を届ける環境整備に取り組んでいます。	雇用主や関係機関と連携して、通訳・翻訳ボランティアの派遣や相談会を実施し、市報以外の情報誌などの多言語化を進めることで、地域住民と在住外国人がお互いに安心して暮らせる地域づくりに努めます。	子育て支援課 商工振興課 秘書広報課 清掃課
【継続】 地域や学校における異文化 理解の取り組み・交流促進	サッカー等のスポーツや盆踊り大会等の地域行事において、外国人と地域住民との交流が行われています。	地域住民のための国際理解講座を計画するとともに、児童生徒に国籍や民族に対する差別や偏見をなくし、多様な文化や習慣を持った人たちと共生できる能力や態度を育成します。	地域振興・広聴課 社会教育課 体育・給食課 商工振興課 人権・同和対策課 総合政策課
【継続】 外国人児童・ 生徒の自己実現の支援	外国人児童・生徒が自らのあり方、生き方に自信と誇りを持ち、自己実現を図ることができるように支援しています。	外国人児童・生徒に関わる教育指導の充実を図るため、推進体制の確立と教職員研修を推進します。PTA 活動等様々な機会をとらえて、外国人児童・生徒にかかわる学校の教育指導の意義と教育活動についての理解を図るとともに、NPO 等との連携を図り、外国人教育の充実に努めます	学校教育課 社会教育課
【継続】 外国人を受入れた事業所へ の人材育成支援	ベトナムの技能実習生等への理解と交流促進を図るため、「ベトナム語教室」と「初期日本語教室」を開催しています。	多業種において、各国からの外国人受入が活発化することが予測され、その国の文化や生活様式に配慮した事業所や外国人への支援に努めます。	商工振興課

施策・事業名	概要・現状	取組方針	関係課
<p>【新規・再】 子育て支援センター による支援</p>	<p>子育て中の外国人家族のコミュニティ形成等の支援を行っています。</p>	<p>子どもや保護者が、言葉や文化習慣の違いに困ることなく安心して子育てや生活ができるよう支援します。</p>	<p>子育て支援課</p>

